

※ 消えるペン（フリクションペン等）で記入されたものは受付できません。（提出書類すべて）

第1号様式（第2条、第17条関係）

（表）

記入例

出水市奨学金貸与申込書

①本人	氏名	フリガナ イズミ タロウ 出水 太郎	生年月日	平成〇〇年〇月〇日（18歳）			
	現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 出水市〇〇町〇〇〇番地 (携帯電話) 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇	学校名	〇〇高校	学科名	〇〇科	
		卒業年月	令和6年3月 ※（卒業・ 卒業見込 ）				
	進学希望校	第一希望 学校名 〇〇大学 学部（学科）名 〇〇学部	※ 国公立 ・私立 ※ 全 ・定・通	正規の修業期間	令和6年4月 から 令和10年3月 まで (4 年間)		
第二希望 学校名 〇〇大学 学部（学科）名 〇〇学部	※ 国公立 ・ 私立 ※ 全 ・定・通	令和6年4月 から 令和10年3月 まで (4 年間)					
②保護者	氏名	フリガナ イズミ イチロウ 出水 一郎	続柄	父	生年月日	昭和〇〇年〇月〇日 (50 歳)	
	現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 出水市〇〇町〇〇〇番地	在住年数	15年	連絡先	(携帯電話) 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (固定電話) 63-〇〇〇〇	
③希望する奨学金		修学資金：月額 〇〇, 〇〇〇円	入学一時金： 〇〇〇, 〇〇〇円				
④奨学援護の状況		1 他 ^① の奨学金制度・減免制度への申請等の有無 ※（ 有 ・無） ※（ 日本学生支援機構奨学金 ・鹿児島県育英財団奨学金・授業料減免）を ※（申請中・ 申請予定 ・受給中） 2 奨学金の貸与、その他の援助のいずれの援護も受けていない。 3 その他（ ）					
⑤家族の状況（同一生計の家庭状況） ・同一生計で別居者がいる場合は番号を○で囲んでください。							
	続柄	氏名	年齢	職業 (勤務先)	在学学校		※通学方法
					※設置別	学校名	学年
1	父	出水 一郎	50	会社員 ((株)いずみ)	—	—	—
2	母	出水 一美	45	パート (スーパー〇〇)	—	—	—
3	本人	出水 太郎	18	学生	国・ 公 ・私	〇〇高校	3 自宅 ・自宅外
4	妹	出水 花子	16	学生	国・ 公 ・私	〇〇高校	自宅・ 自宅外
5					国・公・私		自宅・自宅外
6					国・公・私		自宅・自宅外
7					国・公・私		自宅・自宅外

注1 「全」は全日制、「定」は定時制、「通」は通信制の略。

注2 年齢及び在住年数は、提出日現在とする。

(裏)

⑥ 家族の生活状況及び奨学金を必要とする理由 (保護者記入欄)				
向学心が強く、進学を希望しているが、現在の収入では学資の支弁が困難であるため。 【できるだけ詳しく具体的に記入してください。】				
⑦ 本人の学歴	令和3年	3月	31日	〇〇中学校卒業
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
⑧ 特別控除等の申告欄	障害のある人のいる世帯 (1～3級)		障害等級【 種 級】(障害者手帳等の写しを添付) 知的障害【 種 級】(療育手帳等の写しを添付)	
	現在長期療養者のいる世帯		病名【 】 ・医師等の診断書(原本) 療養期間【 】 ・長期療養による年間支出 療養場所【 】 額及び領収書(写)添付 療養に要する年間支出額【 万円】	
	主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任等)		【病状】 別居の理由	
	震災、風水害、火災その他の災害又は盗難等の被害を受けた世帯		被害の種類【 】 ・り災証明書の写し 被害発生時期【 】 ・被害額証明書類添付 被害内容【 】	
⑨ 特記事項				
出水市奨学生として採用の上、奨学金を貸与くださるよう申し込みます。 なお、奨学金事務に関して、私の世帯の課税資料等を閲覧することに別紙のとおり同意します。 令和5年 ○月○○日 ※本人自署(朱肉での押印) 本人 出水 太郎 (印) 保護者 出水 一郎 (印) (宛先) 出水市教育委員会				

記載上の注意事項

- 「進学希望校」は、国立、公立、私立を明確にし、部、科等まで記入すること。
- ア「保護者」は、父、母又はこれに代わる法定代理人(当該対象者が成年に達しているとき、成年に達する前に法定代理人であった者)とすること。
イ「職業」は、官公吏や会社員と記さず、何会社等の職場名まで記入すること。
- 「希望する奨学金」に貸与を受けたい金額を記入すること。
- 「奨学援護の状況」は、該当番号を○で囲み、必要事項を記入すること。
- 「家族の状況」は、生計を一にする家族であれば、別居している者も記入すること。
- 「本人の学歴」は、中学校又は義務教育学校卒業から記入すること。
- 「障害のある人のいる世帯」における特別控除は、1級から3級までの該当者がいる世帯が対象。
- 「特記事項」は、申込時において、家計支持者が無職無収入の場合は、その理由及び期間等をここに記入した上で、「離職証明書」又は「無職無収入証明書」等を添付すること。